

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成25年12月16日実施＞

第三者委員会

No. 21-1	都道府県名： 神奈川県	覚書を締結した市町村等名： 愛川町						
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 愛川町全域		世帯数 ^{※1} 16,063	人口 ^{※1} 42,089					
事業協力年度 ^{※2}		(H21)・(H22)・(H23)・(H24)・(H25)・(H26)						
防止事業		引渡事業						
H22	実施期間	平成22年2月1日 ~ 平成23年1月31日		実施期間	平成22年5月1日 ~ 平成22年7月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止柵の設置 ・ 看板の作成と設置 ・ のぼり旗の作成と設置 ・ 巡回パトロールの実施 		内容	職員又はパトロール員が回収し、職員が指定引取場所に輸送する。			
H23	実施期間	平成23年2月1日 ~ 平成24年1月31日		実施期間	平成23年5月1日 ~ 平成23年7月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止柵の設置 ・ 看板の作成と設置 ・ のぼり旗の作成と設置 ・ 監視カメラの設置 ・ 巡回パトロールの実施 		内容	職員又はパトロール員が回収し、職員が指定引取場所に輸送する。			
H24	実施期間	平成24年2月1日 ~ 平成25年1月31日		実施期間	平成24年5月1日 ~ 平成24年7月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止柵の設置 ・ 看板の作成と設置 ・ のぼり旗の作成と設置 ・ 巡回パトロールの実施 		内容	職員又はパトロール員が回収し、職員が指定引取場所に輸送する。			
品 目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマテレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計	
H22	引渡事業の実績(台)	0	27	0	5	7	39	
H23	引渡事業の実績(台)	0	51	0	2	7	60	
H24	引渡事業の実績(台)	0	17	1	0	7	25	
費 目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業			引渡事業			合計
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	小計
H22	①確定上限額(千円) ^{※3}	705	803	104	/	29	97	/
	②事業に要した費用(千円)	219	793	102	1,115	0	106	106
	交付した助成額(千円)	/			557	0	97	97
H23	①確定上限額(千円)	1,290	811	104	/	35	97	/
	②事業に要した費用(千円)	766	810	104	1,681	0	150	150
	交付した助成額(千円)	/			840	0	97	97
H24	①確定上限額(千円) ＜流用額＞	268 ＜0.154＞	826 ＜-0.154＞	106	/	21	102	/
	②事業に要した費用(千円)	296	826	106	1,228	0	64	64
	交付した助成額(千円)	/			600	0	64	64

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による

※2：事業協力年度の評価について

①不法投棄削減の評価

- ・平成22、23年度協力事業において市町村等が掲げた平成23、24年度削減見込みの達成状況についての評価
- ・平成24年度協力事業において市町村等が掲げた平成25年度削減見込みの達成状況についての中間評価

②防止事業及び引渡事業の評価

- ・平成22、23、24年度に行われた協力事業の実施状況とその成果についての評価

※3：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

<平成25年12月16日実施>

第三者委員会

No. 21-2	都道府県名： 神奈川県	覚書を締結した市町村等名： 愛川町
事業協力年度：	H21・H22・H23・H24・H25・H26	

I. 不法投棄量の削減状況

イ. 平成22年度事業による平成23年度見込み達成状況

平成22年度事業実施による成果として、平成20年度の特定廃棄物の不法投棄発見量118台に対する平成23年度の削減率を29.7%（年間不法投棄発見量83台）と見込んでいたが、同発見量は167台で、平成20年度に対し41.5%増となった。

ロ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況

平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定廃棄物の不法投棄発見量110台に対する平成24年度の削減率を26.4%（年間不法投棄発見量81台）と見込んでいたが、同発見量は128台で、平成21年度に対し16.4%増となった。

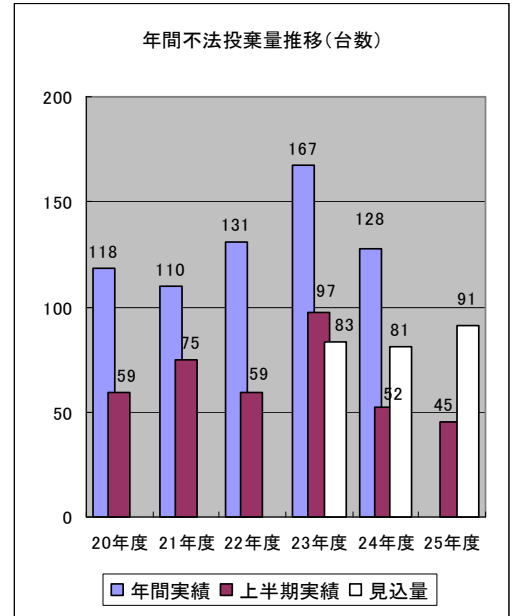
ハ. 平成24年度事業による平成25年度見込み状況

事業実施による成果として、平成22年度の特定廃棄物の不法投棄発見量131台に対する平成25年度の削減率を30.5%（年間不法投棄発見量91台）と見込んでいる。

平成25年度の同発見量は4～9月までの半期実績で45台となっており、平成22年度の同期間に対して23.7%減となっている。

二. 平成20年度以降の推移状況

平成23年度まで増加傾向だったが平成24年度に減少した。



見込量:23年度は応募申請書に記載された1ヶ月の平均見込み台数に12を乗じ、小数点以下を四捨五入。24年度以降は応募申請書に記載された年間見込み台数。

II. 防止事業・引渡事業の実施状況

イ. 平成22年度事業

①防止事業について

- ・防止柵の設置（4箇所）
- ・看板の作成と設置（30枚）
- ・のぼり旗の作成と設置（50枚）
- ・巡回パトロールの実施（2名、51回）

②引渡事業について

5月5台、6月13台、7月21台、計39台を引渡した。

ロ. 平成23年度事業

①防止事業について

- ・防止柵の設置（3箇所）
- ・看板の作成と設置（作成40枚、設置30枚）
- ・のぼり旗の作成と設置（50枚）
- ・監視カメラの設置（1台）
- ・巡回パトロールの実施（2名、52回）

②引渡事業について

5月26台、6月34台、計60台を引渡した。

ハ. 平成24年度事業

①防止事業について

- ・防止柵の設置（2箇所）
- ・看板の作成と設置（作成18枚、設置28枚、10枚は在庫使用）
- ・のぼり旗の作成と設置（50枚）
- ・巡回パトロールの実施（2名、52回）

②引渡事業について

6月20台、7月5台、計25台を引渡した。

III. 事業の評価等

平成22、23、24年度、両事業は計画通り実施された。

平成22年度事業実施の結果として、平成23年度不法投棄削減見込は未達成であった。

平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込は未達成であった。